

□議員名：河野朋子

1 総合計画について

論点	総合計画の見直しのために行われた職員アンケートの回収率について、前回89%が今回は58%と減っているのはなぜか。
回答	前は紙ベースのアンケート用紙を各課に配布し回収したが、今回はコンピューター間でやりとりできるウェブ申請で行ったため、周知が徹底しなかった。企画課としては深く反省している。

論点	基本計画見直しのまちづくり市民会議は、20名公募したが、応募が少なく再募集し9名である。公募にこだわる必要があるのか。
回答	応募される方の数の多い少ないはあるかと思うが、基本的には公募が原則である。

論点	総合計画とマニフェストの関係が「計画と一致している」「一致していないが関係は整理している」との自治体が多いが、本市はどうか。
回答	本市の総合計画は市民と協働して策定したもので、選挙のたびに変わるというのがあるべき姿なのか、いろいろ意見の分かれるところである。これからまだ議論しなければいけない点かもしれない。

論点	今後総合計画の策定についてはコンサルタントを使わずに、市民と職員で取り組んでほしい。職員の意識も変わるのではないか。
回答	5年後とは言いながら、実際は作業を2年ぐらい前から始めることになる。今の議員の意見を参考にさせていただきたい。

2 給食センター建設について

論点	給食施設の建設について、いろいろなパターンでの試算が行われているが、その進捗状況はどうか。
回答	現在、教育委員会での試算をほぼ終え、積算の内容について関係課と協議を行っている。それが終われば結果を市長へ報告し、方針決定のための協議をしたいと考えている。

論点	9月議会で、市長から「試算については公開する」と答弁があったが、それはいつ頃になるのか。
回答	教育委員会とすれば最終的な決定がされた後、パブリックコメントの回答を早くしなければいけない。パブリックコメントの回答をする時は、方針が決まっているわけで、当然その計算の内容も公開する。

論点	試算をもとに再度検討に入るものと理解していたが、教育長の答弁では、決定は内部であるようだ。市長はどう対応するのか。
回答	市長宛てに報告書が出れば市民に公開する。その上で市民からまたいろいろな知恵が出るだろう。それらを参考にして、さらにいいものに練って、場合によってはかなり練り直す必要が出てくるかもしれない。

論点	試算をもとに新たに市民を交えた検討会議を開いて、そこでみんなでしっかりと協議することを提案したいが、どうか。
回答	今の段階では内部でも協議できない、市長とも協議できない状況である。今後試算を上げた後、どのように合意形成をし、市の中で方針を決定していくのかということについては、教育委員会内部、また市長ともよく協議して考えたい。